

令和6年度 第2回大津市バリアフリー推進協議会 議事録

日時：令和6年9月11日（水）13時30分～

場所：大津市役所 新館2階 災害対策本部室

1 開会（事務局）

2 あいさつ（座長）

3 議題

【議題（1）次期バリアフリー基本構想等の移動円滑化促進地区の設定（案）について】

座長：議題（1）について、資料の1から4までの説明をお願いします。

（資料に基づき、事務局から説明）

座長：資料の1から4について、意見や質問等ありますか。

（質疑）

委員：1枚目の右下、北小松エリア、近江舞子エリア、志賀エリア、蓬萊エリアが鉄道駅の上下移動、バリアフリー化が必要な地域の選定となっているが、比良駅が選ばれないということは、優先順位が低いと考えて良いのか。

事務局：このエリア設定について、1ページの右側にエリア設定の手順を記載している。9項目の評価指標を設け、市内の全鉄道駅40駅に対してそれぞれ点数づけをしている。その評価指標の中には上下移動の必要の有無を評価しているが、上下移動が必要であるがエレベーターが設置されていない場合には、点数を加算するようになっている。点数が20点を超える駅として13駅を選定しているが、ここに比良駅が入っていないのは、既にエレベーターが設置されていることが影響している。

委員：石山駅にはエレベーターがあるが、選ばれている。

事務局：評価指標の中には、駅の乗降客数など、9つの項目をもって評価している。その結果、石山はエリア設定をすることになった。

座長 : 去年の協議会でも点数表が出されていたが、その中の1つが上下移動で、それ以外にもいろいろな項目があった。その合計点で上位からということになっている。

委員 : トイレについて、例えば座面から立てば自動的に流れるものとか、水を流すときに壁つきのボタンを押すとか、センサーをタッチして流すとかいろいろなものがあるが、何か1つに統一することはできないのか。

事務局 : 各施設に管理者がおり、特に民間施設において統一して整備するのは難しいと感じているが、トイレについてはなるべくこういったものを使用したほうが良いとか、そういった意見を整理して、計画等で示していくことは検討の余地があると考え

委員 : お願いします。同じように、エレベーターについても、押しボタンを押すのに、壁の色とボタンがよく似ていてわかりにくいとか、エスカレーターであれば黄色い縁が見えにくいとか、ないというのがあるので、それも合わせて検討してもらえれば嬉しい。

事務局 : エレベーターについても、車いすから利用しやすい高さに操作ボタンがあるとか、色をつけてボタンの位置をわかりやすくするとか、そういった意見をいただき、整理していきたい。

座長 : トイレにしてもエレベーターにしても、大津市に限らずいろいろな施設で使われていて、どういうのが良いとか、どういう点が問題とか、いろいろ蓄積があると思う。メーカーにも蓄積があると思うので情報収集して欲しい。

委員 : 皇子山公園は、来年の国スポ、障スポ、特に障スポのほうで会場になっている。今回あくまでも移動の円滑化なので、そのようなイベントとは異なるかもしれないが、特に障スポでは障害者の方が多く来場されることも予想される。今回非常に良い取組として第2回のまち歩きをされたので、事務局間での情報共有や、国スポの会議等で紹介する等、皆さんがより利便性が高い、使いやすい施設になるようつなげることができたらと思う。

座長 : 第2回のまち歩きに参加させていただいて、皇子山公園と体育館を見せてもらったが、今までそういう視点で体育館や公園を見たことがなかったので、非常に勉強になった。例えばトイレのスリッパが並べてあると車いすで入れないとか、入口のマットが伸びてしまって段差になっている等、そのようなことは多分最初はきれい

に整備したと思われるが、実際の運用の中で少しずつそうになっていくということもあると思った。施設としてどのような整備が必要か、運営者向けにこういうことに気をつけてくださいというマニュアルや、注意事項みたいな、そのようなものを作っていったら良いと感じた。

座長 : 議題(1)について、資料の5の説明をお願いします。

(資料に基づき、事務局から説明)

座長 : 資料の5について、意見や質問等ありますか。

(質疑)

委員 : 7ページに⑤街路帯の撤去とあるが、なぜ撤去したのか。草がぼうぼうになってしまっている。

事務局 : 推測になるが、こちらの街路樹は腐食したことによって撤去したと考えられる。歩行空間を広げるために撤去したものではないと思う。撤去後そのままになっている状態という認識でバリアフリーチェックした。

委員 : 大津市建設部は市道を所管している部局で、施設設置管理者でもある。現計画においても、視覚障害者用の誘導ブロックを設置するため歩道の幅員が狭い箇所については街路樹を撤去する対応をしているところもある。また、学区要望で、ここ最近、街路樹を撤去してほしいという要望が多くなってきている。各委員の皆様のご意見も伺いたいが、各団体の方のヒアリングの中でも、街路樹がバリアに感じているという意見もあった。一方で、街路樹というのは緑が多くて愛でるものというご意見もある。歩道の幅員が広く、車いすを利用されている方と、歩行者の方がすれ違えるところがあれば良いが、狭い歩道でも街路樹がある場合もある。特に今回7つのエリアで生活関連経路、準生活関連経路として位置づけている道路では、バリアフリーの視点から見えていく必要があると考えている。今回の次期基本構想にもそういうところも位置づけていく必要があると思っているが、委員の皆さまからも意見があればお聞きしたい。

委員 : 街路樹についてはいろいろな考え方があると思う。街路樹があることによって安全性が向上することもあると思うし、樹木の根元が膨らんで不便になることもある。歩道側に街路樹があるのがいいのか、反対側のほうにあるほうがいいのか、い

ろいろな見方があると思う。我々は安全に通路を歩きたいので、逆に木が歩道になくなると、ここにガードをつけてほしいという要望も出てくるのではないかと思うので、簡単になくしてしまうというのはどうかと思う。しかし、狭い道路については街路樹が支障になっている箇所が多々見られる。これは電柱も同様であり、道路の真ん中に電柱があるところもある。私は狭い道については取ったほうがいいが、安全性、ガードの必要性が出てくるのではないかという点を考慮すれば必要があると思う。

座長 : 緑を増やすという視点と、安全、バリアフリーという視点となかなか両方両立しない部分もあるかもしれないが、どういう街路樹がバリアになり得るかというのをうまく整理していただき、こういうところは撤去していこう、こういうところは残していこうとか整理できるといいと思った。あと、年数がたってきて大きくなると根が張ってきて歩道がでこぼこになるというのが結構あると思う。どういう木がそうなりやすいのか、何年ぐらいでそういうのになりやすいか、過去の事例から蓄積できると、次に街路樹を植えるときにはどういう木にしたらいいのか、そういうこともバリアフリーの視点からも考えられると思う。現状の問題点をうまく整理していただいて次につなげていけるといいと思う。私からもう1点、歩道が劣化しているとか、点字ブロックが劣化しているとか、作ったときにはきれいだったと思うが、年数がたつと傷んでくるというのが結構ある。これは舗装の材質とか、点字ブロックにもブロックになっているものとか、上から貼っているものとかいろいろな種類がある。どういうものの劣化が激しいとか、どういう舗装にどういうものをつけると剥がれやすいとか、それも過去の蓄積がいろいろあると思うので、そうした現状を把握し整理し、なるべく長持ちするような整備を考えるといいと思った。

委員 : 瀬田の三叉路で幼児の通行に車が突っ込んだ事故があった。この対策としてコーナーのところにガードを設置したが、その後、他の交差点にも拡大しているのか。

事務局 : 市でも年間予算を確保し、危険な箇所にガード設置を進めている。

【議題（２）次期バリアフリー基本構想等の重点整備地区の設定に向けた考え方】

座長：議題（２）について、説明をお願いします。

（資料に基づき、事務局から説明）

座長：議題（２）について、意見や質問等ありますか。

（質疑）

座長：どのようなスケジュールで、今後、施設設置管理者と事務局でやりとりをしていく想定か。

事務局：後でスケジュールの説明をするが、11月末にかけて第3回目のバリアフリー推進協議会を予定している。その時点までにこういった取組を進めていきたいと考えている。特定事業については、はっきりとした時期を確定できるようなところから、随時特定事業として協議が整ったところから設定していくことを考えている。

【議題（３）今後のスケジュール（案）について】

座長：議題（３）について、説明をお願いします。

（資料に基づき、事務局から説明）

座長：議題（３）について、意見や質問等ありますか。

（質疑）

委員：現計画の天津駅、膳所駅地区において、どの程度この事業に予算を使ったのか、また、今後、予算の確保について何かコメントがあれば教えてほしい。

事務局：各事業については、それぞれ施設設置管理者で実施することになり、各施設設置管理者で予算を確保し、それぞれできる内容の整備を進めている。そのため、新たな次期基本構想の中でも今後各施設設置管理者がこういった事業ができるかということこれから協議していくが、それぞれ施設設置管理者が現時点で予算も含めて実施できる内容を特定事業として上げていただくことになる。

座長 : 全部やろうとするとお金も、時間もかかる。次にやる特定事業は5年とか10年という期間で、優先的なものを抽出して進めていくという話だと思う。

4 その他

座長 : ほかにないようなので、本日の議事はこれで終了とする。

5 閉会

以上